

平成28事業年度

決 算 報 告 書

自：平成28年4月 1日

至：平成29年3月31日

国立大学法人大阪大学

平成28年度 決算報告書

国立大学法人 大阪大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収 入				
運営費交付金	43,680	43,832	152	(注1)
うち補正予算による追加	-	2	-	
施設整備費補助金	2,302	2,116	△ 185	(注2)
船舶建造費補助金	-	-	-	
補助金等収入	7,401	6,468	△ 932	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	148	97	△ 51	
自己収入	55,531	57,390	1,859	
授業料、入学期及び検定料収入	12,822	12,789	△ 32	
附属病院収入	38,168	39,806	1,638	(注4)
財産処分収入	-	17	17	
雑収入	4,541	4,777	236	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	25,650	33,348	7,698	(注6)
引当金取崩	-	185	185	(注7)
長期借入金収入	1,652	1,652	0	
貸付回収金	-	-	-	
目的積立金取崩	-	641	641	(注8)
出資金	-	-	-	
計	136,364	145,732	9,368	
支 出				
業務費	95,858	97,606	1,748	(注9)
教育研究経費	61,418	58,092	△ 3,325	
診療経費	34,440	39,514	5,074	
施設整備費	4,103	3,866	△ 236	(注10)
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	7,401	6,468	△ 932	(注11)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	25,650	25,086	△ 563	(注12)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	3,352	3,321	△ 30	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	-	-	-	
出資金	-	-	-	
計	136,364	136,349	△ 14	
収入－支出	-	9,383	9,383	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算段階では予定していなかった国立大学法人の行う退職手当の給付に係る特殊要因運営費交付金および、授業料免除実施に係る補正予算が交付されたことにより、予算額に比して決算額が152百万円多額となっております。
- (注2) 施設整備費補助金については、予算段階で予定していなかった工事期間の変更があったことから、予算額に比して決算額が185百万円少額となっております。
- (注3) 補助金等収入については、大型の補助事業が終了したこと等に伴い、予算額に比して決算額が932百万円少額となっております。
- (注4) 附属病院収入については、診療単価の増等により診療収入が増えたため、予算額に比して決算額が1,638百万円多額となっております。
- (注5) 雑収入については、特許権料等の増収により、予算額に比して決算額が236百万円多額となっております。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究費等及び寄附金の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が7,698百万円多額となっております。なお、決算額には前年度からの繰越金5,191百万円を含んでおります。
- (注7) 引当金取崩については、前年度末の賞与引当金を取崩したことから、目的使用額185百万円を決算額に計上しております。
- (注8) 目的積立金取崩については、前中期目標期間繰越積立金を取崩したことから、決算額として641百万円の収入を得ております。
- (注9) 業務費については、(注4)(注8)に示した理由により予算額に比して決算額が1,748百万円多額となっております。
- (注10) 施設整備費については、(注2)に示した理由により予算額に比して決算額が236百万円少額となっております。
- (注11) 補助金等については、(注3)に示した理由により予算額に比して決算額が932百万円少額となっております。
- (注12) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、受託研究費等の支出が予算段階での計画額を下回ったことが主たる要因となり、予算額に比して決算額が563百万円少額となっております。